

「臨床検査」第14巻 総目次 ()は号数

1970年 1-13号

カラーグラフ

腎臓移植	松倉迪雄, 他	6(1)
組織中結核菌の蛍光染色	勝呂長, 他	108(2)
巨赤芽球および巨赤芽球様細胞	田中信夫, 他	214(3)
pH による染色性のちがい	相賀 静子	318(4)
薄層クロマトグラフィー	久保博昭, 他	420(5)
風土病の検査(2)レプトスピラ		
病	小林 譲	518(6)
やけどの病理	平山 峻	620(7)
異型リンパ球	寺田 秀夫	734(8)
緑膿菌	蔵内 英子	832(9)
血小板のおいたち	日野 志郎	938(10)
ウイルスの蛍光抗体法	青山 友三	1042(11)
PHA 細胞の形態	河合忠, 他	1398(13)

グラフ

タイの検査室	高橋 昭三	9(1)
豊島区医師会臨床検査センター		
を訪ねて	編集部	15(1)
血液形態学の学び方	服部理男, 他	111(2)
組織と病変の見方—消化器とそ		
の病変(2)	金子 仁	115(2)
巨赤芽球および巨赤芽球様細胞		
の見方	河北靖夫, 他	217(3)
抗白血病剤による巨赤芽球様細		
胞の出現	守田浩一, 他	223(3)
病理組織のための電顕試料作製		
法I 固定と包埋	三友善夫, 他	321(4)
生化学検査と水の管理	小野 弘毅	367(4)
病理組織のための電顕試料作製		
法II 薄切と染色	三友善夫, 他	423(5)
性染色体の検査法	松永英, 他	521(6)
組織と病変の見方—中枢神経と		
その病変(1)	金子 仁	525(6)
病理組織のための電顕試料作製		

法III支持膜とガラスナイフ	三友善夫, 他	565(6)
オートタイター	河合忠, 他	623(7)
塗抹標本の作り方1.血液検査	天木一太, 他	737(8)
塗抹標本の作り方2.細菌検査	高橋 昭三	742(8)
新しい検査室—中央鉄道病院中		
央検査室	高橋正宜, 他	835(9)
組織と病変の見方—中枢神経と		
その病変(2)	金子 仁	839(9)
細胞診標本の作り方	田中昇, 他	941(10)
ウイルスの蛍光抗体法	青山 友三	1045(11)
組織と病変の見方—呼吸器とそ		
の病変(1)	金子 仁	1049(11)
骨の大型病理組織標本の作製法		
	三友善夫, 他	1401(13)
新しい検査室—板橋日大病院中		
央検査部	土屋俊夫, 他	1405(13)

総説

移植免疫	松倉 迪雄	25(1)
検査データの非連続的変動	新谷 和夫	127(2)
出血と凝固と止血	前川 正	244(3)
食中毒	辺野喜正夫	337(4)
難聴の検査と病理	佐藤 喜一	439(5)
臨床検査のための試薬とその純		
度	坂岸 良克	537(6)
やけどの病理	平山 峻	649(7)
血清学の最近の進歩—梅毒と淋		
病	L. C. ノリンズ, 他	757(8)
蛍光分析と臨床化学	松村 義寛	851(9)
酵素検査論	玄番 昭夫	957(10)
肝癌患者血清中の胎児性 α -グ		
ロブリン	平井 秀松	1061(11)
感染症における菌検索	斎藤 誠	1417(13)

技術解説

血中および呼気中アルコール検		
査法	及川 智正	29(1)
2進法とデジタル技術	池田 研二	34(1)

組織中結核菌の蛍光染色	勝呂長, 他	132(2)
超音波診断	堤 裕	137(2)
巨赤芽球および巨赤芽球様細胞 の見た	河北靖夫, 他	233(3)
抗白血病剤による巨赤芽球様細 胞の出現	守田浩一, 他	240(3)
糞便ビリルビン検査法	林康之, 他	251(3)
微量の試料中の乳酸脱水素酵素 検査法	鈴木貫太郎	343(4)
ペテヒオメーターの使用法と成 績	岡本 緩子	348(4)
コレラ菌の新しい分離培養	坂崎 利一	446(5)
薄層クロマトグラフィー	久保博昭, 他	451(5)
レプトスピラ病の検査室内診断	小林 譲	543(6)
末梢血単球細胞の鑑別	新谷 和夫	548(6)
脂質代謝の検査法(1)	中村 治雄	654(7)
白血球細胞および腫瘍細胞の染 色体検査法	山田 清美	659(7)
白血球の遊走テスト	田村 広	762(8)
血餅退縮試験	小林 紀夫	767(8)
脂質代謝の検査法(2)	中村 治雄	772(8)
血漿 11-OHCS の簡易測定法 とその応用	倉田 晋	857(9)
薄層免疫ゲル濾過法による血清 タンパク分画	河合忠, 他	865(9)
TSI 培地におけるブドウ糖非 発酵菌	坂崎 利一	962(10)
心カテーテルにおける電気血圧 計の扱い方	岡村哲夫, 他	967(10)
最近の抗生物質(1)	清水喜八郎	1067(11)
高圧蒸気滅菌におけるチェック と無菌試験の問題点	岩原 繁雄	1074(11)
リンパ球幼若化現象の検索	河合忠, 他	1422(13)
骨の大型病理組織標本の作製法	三友善夫, 他	1429(13)
最近の抗生物質(2)	清水喜八郎	1435(13)

臨床検査の問題点

尿沈渣	折田 義正	42(1)
	垣内カオル	
尿検査	降矢 震	144(2)
	藺田 孝子	
Carcinoma in situ の細胞診	川井 一男	256(3)
	横山 朝夫	
	津崎 和子	
ABO 式血液型判定	中嶋 八良	354(4)

血液凝固検査	中野 和子	
	藤巻 道男	462(5)
	日比谷淑子	
細菌と塗抹検査	高橋 昭三	554(6)
	館野 捷子	
脳波検査の実際	島園 安雄	670(7)
	河越 弘	
	石田 哲浩	
嫌気性菌検査	上野 一恵	876(9)
	小栗 豊子	
組織化学への理解	高松 英雄	974(10)
	鈴木 裕	
電気泳動法	河合 忠	1080(11)
	高山 怜子	
	川村 皓子	
白血球細胞の見方	新谷 和夫	1442(13)
	菅沼 清	

主要疾患と臨床検査

関節疾患と臨床検査	松本 淳	49(1)
筋肉疾患と臨床検査	竹内 虎雄	152(2)
口腔疾患と臨床検査	清水 正嗣	262(3)
皮膚疾患と臨床検査	野原 望	360(4)
公害病と臨床検査	西川 溟八	469(5)
急性意識障害と臨床検査	稲垣 克彦	560(6)
薬疹と薬剤	安田 利顕	680(7)
鼻咽腔炎と臨床検査	堀口 申作	777(8)
小児疾患と臨床検査	小林 昭夫	884(9)
感染症と臨床検査	吉岡一, 他	980(10)
膠原病と臨床検査	市川陽一, 他	1086(11)
自動化検診システムと臨床検査	岩塚 徹	1447(13)

抗原抗体反応

抗体の構造	松橋 直	18(1)
抗原抗体反応	"	120(2)
抗原と抗体の結合する部分	"	226(3)
抗原抗体反応の最適比	"	330(4)
間接凝集反応	"	432(5)
免疫グロブリンの各クラスと補 体結合性	"	530(6)

組織細胞化学

組織化学および細胞化学概観	三友 善夫	632(7)
酵素組織化学(1)	"	750(8)
" (2)	"	844(9)
" (3)	"	950(10)
" (4)	"	1054(11)

酵素組織化学(5)……………三友 善夫…1410(13)

ノモグラム

アルブミン・グロブリン比の求

め方……………斎藤 正行… 21(1)

Sahli (%)換算と色素指数算出… " … 123(2)

標準尿素クリアランス…………… " … 229(3)

クリアランスにおける尿量補正

ノモグラム…………… " … 333(4)

クレアチニンクリアランス・最

大尿素クリアランス…………… " … 435(5)

コレステロールエステル比の求

め方……………水野映二, 他… 533(6)

計算による24時間尿量の求め方…斎藤 正行… 635(7)

体液中のタンパク・核酸含量… " … 753(8)

基礎代謝の簡易測定法…………… " … 847(9)

平均値の差の検定…………… " … 953(10)

循環血液量の標準値…………… " …1057(11)

電解質濃度・mg/dl と mEq/L

の換算…………… " …1413(13)

検査室の便利表

透過率と吸光度との換算表……………松村 義寛… 23(1)

Fonio 法による血小板数算出図

表……………新谷 和夫… 125(2)

正常血液像の変化……………寺田 秀夫… 231(3)

飽和蒸気の圧力-温度変換図……………北村 清吉… 335(4)

放射性アイソトープ減衰計算表…松村 義寛… 437(5)

常用 pH 緩衝液の作り方…………… " … 535(6)

pH メーター規整用標準緩衝液… " … 637(7)

細胞診固定法……………田中昇, 他… 755(8)

電気泳動用緩衝液……………松村 義寛… 849(9)

血液塗抹標本固定法……………新谷 和夫… 955(10)

血色素係数と平均赤血球容積(1)小林 重光…1059(11)

" (2) " …1413(13)

論 壇

病院のなかの検査室……………守屋 博… 66(1)

技術の普遍性……………下田 晶久… 168(2)

病院管理面からみた臨床検査……………島内 武文… 277(3)

衛生検査技師学校の現状と将来…木村 貞夫… 384(4)

法改正をめぐる諸問題……………田立 耕蔵… 484(5)

思いつくままに……………清水 文彦… 578(6)

管理ということ……………石原 信吾… 694(7)

患者のための衛生検査技師……………金子 仁… 792(8)

検査技師と倫理……………柴田 進… 899(9)

ヨーロッパの病院視察によせて…福武 勝博… 996(10)

先天性代謝異常症のスクリーニ

ングについて……………高井 俊夫…1101(11)

検査学校の設立と ME 教育……………藤崎 茂巳…1462(13)

座 談 会

アルコールの生理と病理……………司会・松村義寛… 68(1)

検査室をめぐるヒューマン・リ

レーション……………司会・守屋 博… 170(2)

地方検査室の実情……………司会・佐々木禎一… 280(3)

自治体病院検査科の機構と運営

I……………座長・柴田 進… 386(4)

" II……………柴田 進… 486(5)

超微量化学検査への道……………司会・斎藤 正行… 580(6)

この道一筋-検査技師生活 40 年…三友 善夫… 696(7)

検査室とフォトセンター……………司会・三友 善夫… 794(8)

第 19 回日本衛生検査学会に出

席して……………まとめ・堀越 晃… 902(9)

コントロール・チャートの活用

法……………司会・河合 忠… 998(10)

水質検査……………司会・松村 義寛…1104(11)

重金属公害と臨床検査……………司会・松村 義寛…1464(13)

1 ページの知識

〔生化学〕

よう素-131……………松村 義寛… 57(1)

界面活性剤について……………降矢 熒… 159(2)

比色分析の基礎……………林 長蔵… 269(3)

よう素-125……………松村 義寛… 375(4)

ガラス器具の洗浄……………降矢 熒… 475(5)

臨床化学検査室と直視分光器…………… " … 596(6)

蛍光分析の臨床化学への応用…………… " … 685(7)

尿中へのアミノ酸排出…………… " … 783(8)

血清の定容採取について…………… " … 891(9)

尿, 除タンパク液の定容採取に

ついて…………… " … 987(10)

斜傾法による除タンパク液採取…………… " …1093(11)

試薬の分注…………… " …1453(13)

〔血 液〕

採取法と抗凝固剤について……………糸賀 敬… 58(1)

血球の算定について…………… " … 160(2)

血色素量の測定…………… " … 270(3)

ヘマトクリット値の測定…………… " … 376(4)

赤血球の指数と恒数…………… " … 476(5)

出血時間・凝固時間の測定につ

いて…………… " … 570(6)

毛細血管抵抗の測定法と血餅収縮試験……………糸賀 敬…	686(7)
Ca 再加凝固時間とプロトロンビン時間の測定……………	784(8)
部分的トロンボプラスチン時間……………	892(9)
トロンボプラスチン生成試験……………	988(10)
線維素溶解現象測定法……………	1094(11)
赤血球抵抗試験……………	1454(13)
〔血 清〕	
ASLO 検査再考……………水谷 昭夫…	59(1)
交差適合試験……………	161(2)
冷たいグロブリンと熱いグロブリン……………	271(3)
母子免疫の周辺……………	377(4)
マクロファージ……………	477(5)
リウマチ因子と RA-テスト……………	571(6)
Advances in FTA……………	687(7)
尿の血清検査……………	785(8)
補体の生理学と病理学……………	893(9)
抗体の生物学……………	989(10)
CRP 試験について……………	1095(11)
抗体の不均一性について……………	1455(13)
〔細 菌〕	
滅菌法と消毒法……………土屋 俊夫…	60(1)
嫌気培養法……………	162(2)
細菌毒素の証明法……………	272(3)
感受性検査……………	378(4)
検体別細菌検査(1)……………	478(5)
“(2)……………	572(6)
病原大腸菌と腸炎ビブリオ……………	688(7)
グラム陰性杆菌……………	786(8)
ブドウ球菌とレンサ球菌……………	894(9)
グラム陽性菌……………	990(10)
菌交代現象と菌交代症……………	1096(11)
結核菌と非定型抗酸菌……………	1456(13)
〔病 理〕	
ミクロトーム刀の研磨……………和田 昭…	61(1)
“切り出し”について……………	163(2)
脱灰……………	273(3)
固定と脱水……………	379(4)
脱アルコールからパラフィン包埋へ……………	573(6)
薄切への準備……………	689(7)
薄切……………	787(8)
迅速凍結切片の作り方……………	895(9)
包埋法のいろいろ……………	991(10)

結合組織線維の染色……………和田 昭…	1097(11)
2,3 の特殊染色, 封入……………	1457(13)

〔生 理〕

1 回呼吸分析法……………白石 透…	164(2)
ベクトル心電図……………森 博愛…	274(3)
色素稀釈法……………渡部 哲也…	380(4)
心音図……………魚住善一郎…	480(5)
心電図……………春見 建一…	574(6)
食品のカロリー決定法……………井川 幸雄…	690(7)
逆説睡眠とポリグラフィー(1)……………神保 真也…	788(8)
“(2)……………	896(9)
時間肺活量曲線決定の諸因子……………滝島 任…	922(10)
スパイク発生の生理学的メカニズム……………松本 秀夫…	1098(11)
脳波のリズムの生理学的意味……………渡嘉敷 暁…	1458(13)

〔寄生虫・原虫〕

寄生虫の検査法(1)……………保阪 幸男…	62(1)
“(2)……………	165(2)
“(3)……………久津見晴彦…	275(3)
“(4)……………	381(4)
“(5)……………	481(5)
“(6)……………	575(6)

〔一 般〕

ブルースライド……………角尾 順三…	63(1)
Addis Count……………原田 稔…	691(7)
水に溶けるインキ・溶けないインキ……………倉内 一男…	789(8)
化学用体積計の常識……………穂坂 光司…	897(9)
‘日本衛生検査技師会’入会のご案内……………編集 室…	993(10)
‘日本臨床病理学会’入会のご案内……………	1099(11)
検査技師関係学会の紹介……………	1459(13)

トピックス

種痘後の生物学的偽陽性反応……………	64(1)
新しい酵素分析法	
再発性骨髓炎の患者からブドウ球菌 L form を分離した例	
集団検診用脳波計	
血球と血漿分離保存のための輸血用冷蔵庫・フリーザー……………	166(2)
尿の定量培養に白金耳を使った場合の精度	
尿円柱のなかの酵素	
電気伝導度による血流量測定	
アイソトープによる心室容積の測定……………	276(3)

急速凍結 Quick Freezing による血清酵素
の保存

アクリジンオレンジ染色によるマラリア原虫
の検出

アメリカにおける梅毒血清反応の比較実験成
績

入院患者の咽頭細菌叢のグラム陽性杆菌..... 382(4)

脳波の集団検診

酵素活性保存のための急速凍結法

水の新しい精製装置

細菌学的検査成績の精度管理..... 482(5)

偏性嫌気性菌の簡単な培養法

超音波による心室径の測定

重さと比重から尿量測定

硫酸コレステロールおよびグルクロン酸コレ

ステロール..... 576(6)

手術室における衣服と菌数

間接に正常値を決める方法

末梢血液リンパ球の新しい分離法

正常範囲の判断..... 692(7)

遠心分離によらないで得た血漿の臨床化学検

査成績

陰塗抹標本にみられる人卵

オーストラリア抗原と肝炎

尿水ムコ多糖類のスクリーニング..... 790(8)

尿の定量培養に際しての保存法

血清アルカリ性ホスファターゼの人為的上昇

伝染性単核症に見られる抗 i 抗体

比濁法を用いた沈降反応の定量法..... 898(9)

免疫グロブリンの合成

入院患者の一般検査に尿ビリルビン

Haemophilus influenzae の分離同定法

臨床検査室における水銀の清浄..... 994(10)

梅毒反応の定量的自動化検査法

緑膿菌の同定に脱脂乳培地を

血糖測定用‘キット’の検討

臨床化学における量、単位の命名..... 1100(11)

バクテロイデスなどによる菌血症

マクロパイログロブリン血症

市販酵素標準血清の正確さ

血清中抗生物質定量の微量法..... 1460(13)

免疫グロブリンの合成

アルカリホスファターゼの自動蛍光測定法

尿中の鉛を原子吸光で測るときの非特異性

研 究

抗凝固剤 EDTA-2K の乾燥条

件の血球成分に及ぼす影響...寺田秀夫, 他... 81(1)

セルローズ・アセテート電気泳

動による血清タンパク分画定

量法の検討とキップ社製濃度

計の使用経験.....藤永 彦一... 85(1)

Michaelsson 変法によるビリル

ビン測定法の検討.....宮仕クニ子, 他... 90(1)

比濁法による β -リポタンパク

の簡易測定法について...高橋みよ子, 他... 185(2)

電気泳動用試料塗布板の考案と

使用経験.....塩田 敏雄... 188(2)

白血球の自動計数条件の検討...黒川一郎, 他... 291(3)

Kiliani 反応による遊離型コレ

ステロール直接定量法の検討

.....宮谷勝明, 他... 295(3)

Weigert's 弾力線維染色におけ

る Resorcinol とのフェノー

ル類およびその誘導体の比較

について.....松尾 均... 299(3)

臨床検査材料からの嫌気性菌検

出の意義.....森邦義, 他... 301(3)

TA テストキットを利用した抗

サイログロブリン抗体価測定

法.....荒木信, 他... 398(4)

胃管法とガストロテストの不一

致例の解析.....佐藤乙一, 他... 401(4)

アセチルアセトンを用いた血清

トリグリセライド測定法の検討...山田 満広... 498(5)

血清グルタミン酸脱水素酵素...佐藤一, 他... 502(5)

血色素測定試薬ヘモキットNの

使用経験.....黒川一郎, 他... 505(5)

感受性ディスク法に関する実験

的検討.....吉沢 一太... 507(5)

Immunocrit 法による β -リポ

タンパク測定法の検討.....坂野 重子... 594(6)

肝吸虫卵排出から見たその生存

期間.....長谷川幸一, 他... 599(6)

手術室無菌化に及ぼす Kathabar

の効果と落下細菌の性状につ

いて.....山 博, 他... 708(7)

ヨウ素デンプン反応によるアミ

ラーゼ測定法の基質の差異に

ついて.....宮谷勝明, 他... 711(7)

卵白グリセリンに替わる貼付剤 の使用について……………鈴木 四郎… 715(7)	
酸素含量による左右短絡の判定 基準……………倉本築, 他… 804(8)	
胃液の総塩酸, 遊離塩酸につ ての考察……………三好正人, 他… 807(8)	
正常人白血球像の日内変動につ いて……………説田武, 他… 913(9)	
オキシタラン線維染色法の検討 について……………清野 和夫… 917(9)	
血小板算定法の検討……………平井博子, 他… 922(9)	
血色素測定法の検討……………黒川一郎, 他… 925(9)	
迅速凍結切片の固定法の改良…浜崎美景, 他…1009(10)	
血清鉄および不飽和鉄結合能の 直接測定法の吟味Ⅰ. 血清鉄…古郡浩, 他…1011(10)	
酸素飽和度計による血清酸素濃 度の測定……………松本信也, 他…1016(10)	
オートアナライザー(no-blank 法)による血清アルカリホス ファターゼの測定経験……………秋吉省三, 他…1021(10)	
セルロゲルを用いた電気泳動法 によるリポ蛋白質の分画 法……………伊藤宜則, 他…1025(10)	
血液型検査における凝集判定保 存法の考案と使用経験……………塩田 敏雄…1028(10)	
血清鉄および不飽和鉄結合能の 直接測定法の吟味Ⅱ. 不飽和 鉄結合能……………古郡浩, 他…1123(11)	
Zurkowski 改良法による 血清 コレステロール測定試薬 ‘シ カ403’ の検討……………坂野重子, 他…1128(11)	
小児脳波記録法における一考察 ……………児玉昭信, 他…1131(11)	
採痰法と採痰時間を異にしたの 連続耐性検査による SM, P AS, INH 耐性不一致の検討…馬場真, 他…1478(13)	
合成物質を基質とした線溶測定 に関する研究……………宮谷勝明, 他…1481(13)	

新しいキットの紹介

Waalser-Rose 反応型のリウマ チ因子, 簡易検査法 Polyar Test FK- 1010 について……………富田仁, 他… 93(1)	
ヘモグロビン測定法の検討 (第 2報) ……………岡崎公士郎… 97(1)	
Rheumatoid Arthritis test と	

してのイオン交換樹脂を用い た興和 RA Test について……………小林稔, 他… 405(4)	
感染性単核球症の診断試薬 Mono- Test の使用経験……………伊藤 忠一… 601(6)	
トリグリセライド測定キット リグリの検討……………佐藤佑夫, 他…1030(10)	
NEFA 測定用キットの検討……………中西 茂子…1133(11)	
血糖測定試薬 (O-TB シノテス ト) の性状についての検討成 績……………佐々木禎一, 他…1138(11)	

新しい機器の紹介

2,3 凝固機能の器械使用による 測定知見……………岸隲博, 他… 717(7)	
---	--

試験関係

昭和44年度二級臨床病理技術士資格認定試 験問題と解答…………… 190(2)	
総括と講評…………… 199(2)	
昭和44年度細胞検査士資格認定試験 問題と解答…………… 305(3)	
総括……………橋本 敬祐… 308(3)	
昭和45年度二級臨床病理技術士資格認定試 験実施要領…………… 309(3)	
昭和45年度一般臨床検査士資格認定試験 実施要領…………… 310(3)	
昭和45年度二級臨床病理技術士資格認定試 験範囲…………… 604(6)	
昭和45年度一般臨床検査士資格認定試験 範囲…………… 609(6)	
第3回細胞検査士資格認定試験 実施要領…………… 611(6)	
第15回衛生検査技師国家試験 問題と解答…………… 814(8)	
第15回衛生検査技師国家試験合格者発表…………… 813(8)	
昭和45年度一級臨床病理技術士第15回資格 認定試験 実施要領……………1034(10)	

質疑応答

TPHA 検査法の定量法……………富沢 孝之… 100(1)	
血中ビリルビン検査法について……………石戸谷 豊… 100(1)	
テレメーターに適した電極は……………三浦 茂… 207(2)	
結核菌耐性培地の有効期限につ いて……………工藤 祐是… 311(3)	

尿の潜血反応と沈渣赤血球数……林 康之…	413(4)
ヘマトクリット測定用キットについて……寺田 秀夫…	511(5)
カルチャーボトルの血液培養について……小沢 敦…	613(6)
メイグムザ染色法の実際……田中 信夫…	727(7)
ミマの性状と結核菌分離培養時に迷入したときの処置……高橋 昭三…	825(8)
CRP テストの陰性化の原因……松橋 直…	931(9)
酵素の呼び名と単位について……玄番 昭夫…	1035(10)
血清ビリルビンの稀釈倍数……官川 統…	1035(10)
キットの標準液の濃度……坂岸 良克…	1141(11)
日本医学写真学会とは……三橋 昭仁…	1472(13)

海外だより

東南アジアの検査室……佐々木 禎一…	76(1)
スペインの検査室……	180(2)
Medical Laboratory Technician の誕生—アメリカ……奥田 稔…	483(5)
フィンランドの臨床検査室……川村 秀子…	590(6)
エチオピアの検査室とテクニシャン……鈴木 了司…	704(7)

私のくふう

携帯に便利な簡易恒温容器……磯川 実…	92(1)
寄生虫卵永久標本作成方法……岩本 宏文…	96(1)
CRP 試験毛細管振盪器について……鈴木 武雄…	157(2)
ピペット格納移動車と試薬棚……磯目 益男…	250(3)
感受性ディスク 3 濃度用下敷法……橋本 嘉夫…	290(3)
輸血用チューブを用いての感性ディスクの置きかた……津留崎利博…	445(5)
ピペット安全操作器について……吉原 忍…	494(5)
RA 試薬セットを応用した血液型判定……横山 協生…	553(6)
結核菌耐性検査間接法—菌浮遊液の簡易な作り方……橋本 嘉夫…	663(7)
セルローズアセテート膜のセッ ト……渡辺 茂夫…	684(7)
採血びん振盪器……千野 惇義…	782(8)
血液型判定用ホールつきガラス 板のバックシート……伊藤 義治…	890(9)
スパイロメータのベルファクタ (B.F.) の検定……上野久子, 他…	986(10)
セルローズアセテート膜に検体	

番号を記入する 1 方法……中西 寛治…	1078(11)
包埋操作における 1 くふう……吉里勝彦, 他…	1092(11)
スパイロメータのベル洗い出し の検討……上野久子, 他…	1461(13)

ひろば

スランプ……村田徳治郎…	184(2)
衛生検査技師の立場から……軍司 光夫…	450(5)
検査器械も一員……村田徳治郎…	460(5)
病院実習を考える……大林 弘幸…	593(6)
一発勝負の危険と、自他ともに 納得のいく成績値……中西 寛治…	714(7)
ハルンカップに妙な結晶が……三宅 訓子…	766(8)
臨床検査と“単位”あれこれを 読んで……小林芳治郎…	806(8)
コツを学ぶ……村田徳治郎…	874(9)
保健薬と検査試薬キット……内田 敬嗣…	985(10)
衛生(臨床)検査技師の教育に望 む……小林芳治郎…	1073(11)

書評

Laboratory Manual of pediatric Micro-Biochemical Techniques 4th ed. ……茂手木皓喜…	65(1)
心臓病の総合診断……安藤鋼之助…	142(2)
高血圧症眼底所見の判定基準図譜……秋山 房雄…	143(2)
「臨床検査」特集・血清学的検査……鈴木 鑑…	366(4)
梅毒血清反応検査指針……福岡 良男…	404(4)
嫌気性菌……佐久 一枝…	461(5)
嫌気性菌……長田 富香…	461(5)
血中ホルモン……鳥飼 龍生…	542(6)
図解 臨床化学検査の実技……永井 諄爾…	577(6)
肝機能検査……吉野 二男…	598(6)
嫌気性菌……土屋 俊夫…	612(6)
嫌気性菌……小寺 健一…	612(6)
肝機能検査……山崎晴一朗…	668(7)
MEDICAL LABORATORY TECHNOLOGY AND CLINICAL PATHOLOGY……河合 忠…	669(7)
結核菌の臨床細菌学……桑原 章吾…	693(7)
血中ホルモン……阿部 正和…	721(7)
医療をになう人たち……巻島 多美…	722(7)
Radioimmunoassay ……松橋 直…	761(8)
図解 臨床化学検査の実技……富田 仁…	806(8)

図解 臨床化学検査の実技	佐々木 禎	803(8)
血清酵素 測定法・意義・臨床	河合 忠	813(8)
病院管理大系第2巻 業務I	神崎 三益	912(9)
図解 脳波検査の実際	江部 充	973(10)
Cell Biology	永田 典	1015(10)
図解 胸波検査の実際	吉井直三郎	1066(11)
米国の医学教育と医療事情	鈴木 淳一	1428(13)
シリーズ・衛生検査技師講座		
シリーズ・衛生検査実習書	佐藤 乙一	1441(13)

その 他

〔学会印象記〕

世界臨床病理学会	蓮沼 進	54(1)
電気泳動学会創立20周年記念大会	川村 皓子	167(2)

〔海外文献〕

尿中カルシウムの定量	吉野 二男	151(2)
血清アルギナーゼの比色測定法	"	151(2)

〔お知らせ・ニュース〕

第3回国公立大学病院臨床検査技術研修会		41(1)
細胞診指導医一覧		56(1)
脳波、心電図、筋電図技術講習会		89(1)
1970年度細胞診検査技師養成研究会		99(1)
第7回 Radioimmunoassay 研究会		547(6)
第7回脳波・筋電図技術講習会開催		664(7)
臨床化学分析講習会		930(9)
日本衛生検査技師会都道府県技師会連絡責任者一覧表		995(10)

〔その 他〕

第2回私のくふう賞の選考対象テーマ		267(3)
第2回“私のくふう賞”発表		268(3)
私たちの試みていること：病理		
解剖と検査技師の介助	高柳尹立, 他	288(3)
衛生検査技師学校一覧表		353(4)
私のくふう賞に入選して	初野 紀夫	383(4)
病院実習の実際と心構え	藤沢武吉, 他	395(4)
Dr. Bruno Lange をしのんで	吉田 光孝	474(5)
臨床検査と“単位”あれこれ	吉野 二男	495(5)
第3回国公立大学病院臨床検査技術者研修会		723(7)
セルローズアセテート膜とパター		
ン認識	川村 皓子	791(8)
よりよい臨床検査をみざして	藤沢 武吉	910(9)
新書紹介：HUMAN PATHOLOGY		
	石川 栄世	979(10)

特別レポート：札幌医大病院に

おける時間外緊急検査の概況	室谷光三, 他	1112(11)
検査法の改良：血液出血・凝固		
時間測定法(第1報)	大竹 敬二	1121(11)
人事院, 国公の 給与12.67% ア		
ップを勧告	佐藤 乙一	1473(13)

臨時増刊12号〈特集＝日常検査法—基礎と要点〉

日常検査のありかた(座談会)	高橋 忠雄	1148
	西村 昂三	
	新谷 和夫	
	松村 義寛	
	清水喜八郎	
	丹羽 正治	
	司会・榎田 良精	

検査室の基礎知識

器械・器具の扱い方		
遠心機	北村 清吉	1160
顕微鏡	天木 一太	1164
測定器	白戸 四郎	1166
冷蔵庫・恒温装置	白戸 四郎	1169
試薬の作り方・扱い方		
浄水	宮城 芳得	1171
標準液	西村民男, 他	1172
緩衝液 pH	西村民男, 他	1176
洗浄	宮城 芳得	1179
血清分離のしかたと血球の洗いかた	堀越 晃	1181
検査室の日常管理		
精度管理	斎藤 正行	1184
検査成績の報告	斎藤 正行	1193
部門別の基礎技術		
検体検査の要領(座談会)	松村 義寛	1198

	天木 一太
	松橋 直
	三友 善夫
	榎田 良精
	司会・高橋 昭三

臨床化学

タンパク	大場 操児	1210
糖	正路喜代美	1217
脂質	川出 真坂	1221
電解質	井川 幸雄	1224
ホルモン	屋形 稔	1228
酵素	吉田光孝, 他	1232
血液学		

血液像	山岸 司久	1242	針生検	川井 一男	1319
止血と凝固	安永幸二郎	1246	一般生検	浜崎 美景	1323
血沈	橋本仙一郎	1252	手術材料	三友 善夫	1327
赤血球抵抗	橋本仙一郎	1255	凍結迅速法	和田 昭	1338
採血と血算	山口 延男	1257	生理検査		
細菌学			生理検査一般	樫田 良精	1343
嫌気性菌(膿, 穿刺液)	小栗 豊子	1275	心電図	高橋 辰広	1344
腸内細菌(尿, 便)	三輪谷俊夫	1281	心音図	坂本 二哉	1351
結核菌・真菌(痰)	徐 慶一郎	1288	筋電図	中西 孝雄	1353
薬剤感受性試験	橋本 雅之	1292	脳波	柄沢 昭彦	1356
ウイルス検査の扱い方	徐 慶一郎	1298	基礎代謝, 呼吸機能	鶴沢 毅	1361
化膿菌(血液, 髄液)	高橋 昭三	1300	一般検査		
血清学			尿	林 康之	1366
輸血の検査	徳永 栄一	1305	便, 虫卵	松本 克彦	1370
梅毒血清反応	水岡 慶二	1308	痰	高橋 昭三	1377
感染症の血清反応	安田 純一	1311	胃液, 十二指腸液の酸度	坂野 重子	1379
病理学			髄液一般検査	別府 宏圀	1387
細胞診	丸山 雄三	1315	穿刺液	鈴木 宏	1390

実験動物飼育管理の実際 増補版

小山 良修
東京女子医科大学教授
今 泉 清
国立予防衛生研究所部長
鈴木 潔
東京大学医科学研究所
田中 利男
日本モンキーセンター

本書は各方面のエキスパート4氏の協力によつて、実験動物の一般知識、飼育法、とり扱い、病気、器具器械、消毒、汚物処理、作業方式、統括的な一覧表、設計の実際、用語、参考図書などの項を、各自の経験をもとに分担執筆、すぐその場で役立つように、説明と図を主としたものである。

増補版では「繁殖方法」の項(鈴木 潔博

士)を追補した。胎生学、発生学などの研究には、生まれる前からの生物実験が必要かつ、大切なものになつてきたために、自家繁殖それ自体も研究上欠くことができない。これにより、本書は実験動物の飼育管理において、基本的な問題を全般的に解決することができるものとなつた。多くの研究者には、よき参考となり、飼育者には実際面の教本となる指導書である。

□主要内容

飼育管理 マウス ラット モルモット ウサギ ハムスター コットランツト スナネズミ ハタネズミ イヌ ネコ サル ヒツジ ヤギ ニワトリ カエル ガマ 消毒と汚物処理 消毒 汚物処理 作業方式 作業の種類 作業時間 作業量 記号のつけ方 染色法 パンチ法 入れ墨法 その他 一覧表 繁殖生理表 臨床生理表 病気表 動物固型飼料価格表 器具・器材一覧表 動物舎および動物室の設計の実際 一般条件・設計モデル 放射能小動物舎 関係用語 繁殖方法 交配方式 動物種別繁殖方法

85 頁175 図39 写真93
1968 円2,600 円90



医学出版
洋書輸入

医学書院

113-91

東京・文京・本郷5-29-11 電東京 (03) 811-1101 振替東京96693